

第37回会長杯バレーボール大会開催要項

主催 高松市バレーボール協会

1. 期 日

9人制女子 令和5年5月 7日(日)・13日(土)
6人制男子・女子・混合(新設) 令和4年5月14日(日)

2. 会 場

9人制女子 高松市西部運動センター体育館・高松市仏生山公園体育館 (5月7日)
高松市牟礼総合体育館(5月13日)
6人制男子・女子・混合 高松市仏生山公園体育館

3. 会場所在地

高松市西部運動センター体育館 高松市鬼無町鬼無 10-2 TEL087-885-3344
高松市仏生山公園体育館 高松市仏生山町甲 2654-1 TEL087-888-5011
高松市牟礼総合体育館 高松市牟礼町牟礼 152-10 TEL087-845-7076

4. 参加資格

令和5年度高松市バレーボール協会登録規定により、有効に登録されたチーム。
なお、6人制混合の部のみ、令和5年度は準備期間とし、登録する必要はありません。
(登録料も必要ありません)。ただし、チームに高松市在住の方が一人はいることが参加条件となります。

5. 競技規則

(1) 9人制女子

全国ママさんバレーボール連盟ママさんバレーガイドライン2010競技規則による。

(2) 6人制男子・女子

2023年(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。

(3) 6人制混合

2023年(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行うが、一部高松市バレーボール協会ローカルルールを適用する。

※ ネットの高さ224cm ローテーション制 コート内男女混合3:3(別紙参照)

※ 詳細は、代表者会議において確認する。

6. 競技方法

(1) 9人制女子 参加チーム数により決定する。詳細は、代表者会議において確認する。

(2) 6人制 男子の部、女子の部は、リーグ戦方式3セットマッチとする。
混合の部は、25点制(デューズ有)でリーグ戦方式1セットマッチとする。
詳細は、代表者会議において確認する。

7. 使用球

(1) 9人制女子 ミカサカラーボール V400W
(2) 6人制男子・女子・混合 ミカサカラーボール V300W

8. 表彰

優勝、準優勝チーム、第3位チームを表彰する。
ただし、6人制男子・女子は、優勝、準優勝チームのみとする。

9. チーム構成

- (1) 監督、コーチ(副監督)、マネージャー各1名と選手14名以内とする。(リベロプレーヤー2名を含む)
ただし、9人制女子においては、登録を15名以内とする。
- (2) 選手は、規定の背・胸番号を、また、監督、コーチ(副監督)、マネージャーおよび主将は、規定のマークを所定の場所に付けなければ、ベンチ・コートに入ることはいできない。

9. 参加料等

- (1) 1チームにつき4,000円とする。
- (2) 9人制女子、6人制男子・女子・混合ともに、大会当日に持参する。
(郵送による場合は、受理できない)

10. 参加申し込み

- (1) 締切日 令和5年3月17日(金)必着
- (2) 所定の用紙に必要事項を記入し、種別ごとに送付する。
9人制女子 〒760-0038 高松市井口町3-3-3F 石原 タ子
6人制男子・女子・混合 〒760-0072 高松市花園町3-9-16 松本 英志
※電話・FAXによる申し込みは受理しない。

11. 代表者会議

参加チーム代表者1名は、必ず出席する。

- (1) 9人制女子の部・6人制の部(男子の部、女子の部、混合の部)
日時 令和5年4月2日(日)14:15~
場所 マイスportsセンターTARUMI(高松市亀水運動センター)
高松市亀水町458-1 TEL087-881-0182
※ 13:00~ 14:00まで、令和5年度高松市バレーボール協会評議員会を行う。

12. 備考

- (1) 各チームにおいて、スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- (2) 競技等での負傷については、応急処置のみを行う。
- (3) 開会式は、行わない。当日、監督(または代表者)会議を行う。
- (4) 主審、副審については、原則として相互審判とする。線審員、点示員については、各チームから選出する。
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大のため内容に変更がある場合があります。
- (6) 本大会の問い合わせ先
9人制女子 石原 タ子 TEL 090-9773-2511
6人制男子・7女子・混合 松本 英志 TEL 090-5147-6757

(別紙参照)

6人制 混合の部の競技について

■参加資格

令和5年4月1日に満18歳以上の者で、チームに高松市在住の方が、一人はいること
(高松市バレーボール協会に2チーム登録をしている者も参加できる)

■競技方法及び競技規則

【競技方法】

予選リーグ戦は、最大5チーム総当たり戦方式で行う。(全試合1セットマッチ25点デュースあり)

決勝トーナメントは、複数の予選リーグ戦になれば、各予選リーグの上位2チームで行う。(全試合3セットマッチ25点デュースあり:3セット目15点デュースあり)

全試合前にキャプテンによるサインとコイントスを行う。

公式練習時間は設けない。

タイムアウトは、各セット2回まで有効とする。(タイムアウトは30秒間)

【男女混合6人制競技規定】

主にJVA6人制ルール規定を採用。

- ・ネットの高さ 224 cm
- ・試合球 ミカサ及びモルテン5号球を使用(どちらのボールを採択するかは、チームによる話し合いで決める)
- ・全選手プレー制限なし
- ・ローテーション制(コート内 男女混合 3:3 交互)

※突然の怪我等の理由でコート内に上記の規定人数が満たせない場合は相手チームが不戦勝となる。)

下記項目はすべて反則とする。

- ・ダブルコンタクト ・キャッチ ・タッチネット(アンテナ外は触れても反則ではない)
- ・ペネトレーションフォールト(手・足がセンターラインを完全に超えれば反則) ・ポジショナルフォールト
- ・オーバーネット

(リベロ規定)

- ・リベロプレーヤーはゼッケン又は対照的な色のユニフォームを着用とする。(各チームにてご用意ください)
- ・一度にコート内に立てるのは、(最大)女子リベロ2名又は男女リベロ各1名の計2名までとする。
(男子プレーヤー → 女子リベロと交代可能/ 女子プレーヤー → 男子リベロと交代不可)
- また、コート内に一度に男性リベロが2名入ることは禁止とする。
- ・各試合リベロ登録は2名までとする。(各試合毎にリベロ登録変更可能)

(ユニフォーム規定)

- ・背番号付きユニフォームを着用とし、全試合ラインナップシートの提出を行う。
※ユニフォームの番号重複は不可。
- ・チームユニフォームデザインが統一されている場合はリベロ選手は対照的なユニフォームであればリベロゼッケンを着用しなくてもよいこととする。
※ユニフォームデザイン統一でない場合は必ずリベロゼッケンを着用の上プレーを行う。
- ・試合中は(スウェット等の)長ズボンは禁止とする。

(メンバー登録規定)

- ・メンバー登録及びベンチ入りは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名の計17名までとする。
- ・メンバー登録内であれば全日程自由に出場できることとする。

(その他規則)

- ・審判に対する意見は、ゲームキャプテンのみが行う。
- ・いかなる理由においても、相手チームに失礼のないよう全力でプレーをすること。
- ・審判及び相手チームへの暴言・過度な煽り行為等見られた場合には下記の通り罰則が与えられる。

1度目:注意(イエロー)

2度目:指導(レッド+ 相手チームに1点)

3度目:退場(該当選手及びスタッフは退場+相手チームに2点)

- ・審判必要人数については下記の通りとする。

主審1名・副審1名・記録1名・線審4名・点示2名

※人数が満たない場合は、本部に相談する。。

- ・緊急の場合を除いてチームスタッフの途中交代は原則として認めない。
- ・監督及びチームキャプテンは必ず試合前に選手の背番号を確認の上、試合に出場することとする。

※試合中の背番号の変更は特別な事情がない限り変更は不可とする。

■表彰について

予選リーグ戦が1リーグであれば、予選リーグ戦の結果で優勝、準優勝チームを表彰する。

予選リーグ戦が複数になれば、上位2チームによる決勝トーナメント戦を行い、優勝・準優勝・第3位(2チーム)を表彰する。

■個人情報等について

大会参加申込にかかわる主催者が取得した各種個人情報については、大会参加資格確認、大会運営上必要なプログラム構成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること(表彰・ホームページ・大会報告書・報道関係への提供等)その他、大会開催に必要な連絡等のみに使用する。

大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が、新聞・雑誌及び関連ホームページ、インターネットによって配信れることがあり、大会参加申込として申込書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

■観客について

今大会は、新型コロナウイルス感染症対策についてご協力をしていただける方のみ観覧席にて観戦(無料)を許可するものとする。(観客席の人数制限なし)

■新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染防止対策のため、別に定める『注意事項』を遵守するとともに、各チームとも感染防止に努めること。

チーム関係者(選手、スタッフ、引率含む)に発熱者が発生したら、速やかに大会本部へ連絡すること。

全ての参加者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、チーム代表者を通じて濃厚接触者の有無等について、大会運営事務局へ速やかに報告すること。